

2024年6月28日

柵周り専用副資材「インサル® マスキューブ」新発売
～スマートな仕上がりで作業時間を6分の1に大幅短縮～

建材の開発、製造、輸入、販売を行う(株)エービーシー商会(本社:東京都千代田区、社長:東川 茂樹)は、2024年7月1日より、柵周りの石材加工を単純化する専用副資材「インサル マスキューブ」を発売します。

外構工事において、公共施設から一般家庭まで広く普及しているインターロッキングや石材、タイルの施工には高度なスキルが必要となっています。しかし近年の建設業界では、高齢化による左官職人の減少に加え、コストや効率性を求める流れにより技術力の低下が課題です。

外構に必ず設置される排水柵は、住宅からの汚水を下水道へ流すために重要な役割を果たす設備です。柵周辺に石材やタイルを施工する場合、柵にあわせたRカット加工は高い技術を要するため、施工者によって仕上がりに差が出やすく、施工後も末端極小部にクラックが発生するリスクを伴います。

「インサル マスキューブ」は、柵に外付けする高密度ポリエチレン製の副資材です。本製品は丸い柵をキューブ型に囲うことで、柵周辺の石材加工が直線的なカットのみとなり、従来1個あたり30分を要する施工時間を約5分に短縮。施工時の効率化に貢献します。仕上がりに技術の差が出にくいいため、経験を問わずDIYの場面でもご活用いただけます。また、クラックが発生するリスクを大幅に軽減し、加工時の騒音や粉じん発生も最小限に抑えることができます。車の乗り入れも想定した耐荷重設計で割れにくく、4分割構造なので急勾配な場所にも設置可能です。また、柵と同色のグレー・ライトグレーの2色展開で、エクステリアの美観を損ないません。

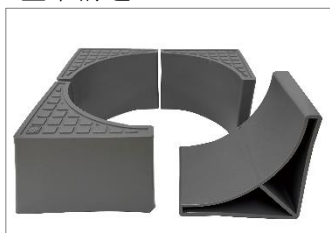
当社では発売後2年間での販売目標を3千万円とし、施工時の効率化に貢献する簡易施工型商品の普及に努めてまいります。

■ 施工例



インサル マスキューブ 150

■ 基本構造



■ 規格

インサル マスキューブ 50	Φ50(外寸法)	100×100×H80
インサル マスキューブ 75	Φ75(外寸法)	129×129×H80
インサル マスキューブ 100	Φ100(外寸法)	154×154×H80
インサル マスキューブ 150	Φ150(外寸法)	205×205×H80
インサル マスキューブ 200	Φ200(外寸法)	255×255×H80

■ 材料設計価格 オープン価格

株式会社エービーシー商会

東京都千代田区永田町 2-12-14

www.abc-t.co.jp

お客様のお問い合わせ先

インサル事業部

TEL:03-3507-7390

報道関係のお問い合わせ先

宣伝部 広報担当 徳山

TEL:03-3507-7120

※このリリースはABCオフィシャルサイト「ニュースリリース」に掲載しています。 ※商品の表示価格は税抜き価格です。
※掲載されている情報は発表当時のものであり、最新のものと価格、品番、販売終了など情報が異なる可能性があります。ご了承ください。